

教科	保健体育	観点	① 知識・技能
学年	3年生		② 思考・判断・表現
授業形態	一斉		③ 主体的に学習に取り組む態度
教科目標	課題が明確で、知識・技能の習得ができる授業づくり めあてと振り返りの徹底と、授業の流れの見える化と協働的な学びの意識化		
学期	単元名	学習内容	目標到達のめやす
1学期	集団行動	集団行動	効率よく行動する行い方を身につけていく
	体つくり運動	新体力テスト	正しい測定方法を理解し、自身の力を最大限発揮することができる
	体つくり運動	体ほぐしの運動、体力を高める運動	自分や仲間の体の状態に気づき、目的に適した運動を身につけていく
	球技（ネット型）	バレーボール	三段攻撃を確立し、仲間と協力してゲームに取り組むことができる
	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ	長く、そして速く泳いだりしながら、自分の能力に応じた記録に挑戦できるようになる
2学期	ダンス	ダンス	自分たちで振り付けを考えし、リズムに合わせて主体的に取り組むことができるようになる。
	陸上競技	短距離走 長距離走	短距離走については、体育大会に向けて、より速く走る方法を身につけ、長距離走については、自分のペースで継続して走る能力を身につける
	球技（ゴール型）	バスケットボール ハンドボール	チームと協力して、ゲームに取り組むことができるようになる
3学期	器械運動	鉄棒	前方支持回転や後方支持回転にチャレンジする
	球技（ベースボール型）	ソフトボール	ルールを身につけ、正式なルールでゲームを運営できるようになる
	球技（ゴール型）	サッカー	作戦に応じたボール操作で仲間と連携した攻防でゲームを展開して楽しむことができる
通年	保健分野	感染症の予防と健康を守る社会の取り組み	人びとが健康的に生きるために活動を知る
	体育理論	文化としてのスポーツの意義	文化としてのスポーツの意義について理解できている

◎評価の方法

実技テスト、各学期末考查、授業取組みの様子、適宜レポートの提出

◎学習のポイント（学習の進め方について）

運動や健康に関する課題を発見し、主体的・協働的に活動する。

自己の運動や健康についての課題の解決のために積極的・自主的・主体的に学習する。

学習したことを実生活や実社会に生かし、豊かなスポーツライフを送る。